

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和6年12月23日

市川市長

団体名 市川ジュニアBリーグ
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称 子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)

市内の小学校4年生以下の低学年児童を対象にした野球大会を提供することを通じ、低学年児童が野球の楽しさを感じ、仲間と集う喜びを体験できるようにすることにより、青少年の健全育成に寄与することを目指します。

- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 730,000円

5 補助対象経費総額 521,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
(2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
(3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
(4) 規約、会則、定款等の写し
(5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	市川ジュニアBリーグ		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成5年3月	会 員 数	439名（R12年9月現在）
ホームページ	http://kashiwaileague.com/	E - m a i l	yuri0715@mvh.biglobe.ne.jp
会報等の発行	有（回発行）・ ☒ 無		
団体の活動目的	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間のと友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注）団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	小学校低学年児童（４年生以下）を対象とした野球大会の開催 １．少年野球大会の開催 ２．野球技術の向上のための講習会等の開催 ３．安全のためＡＥＤ講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講 ４．地域環境清掃等の社会貢献
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	平成６年度実績として以下の通りです。 １．柏井リーグとして２６チーム３８５名の児童が参加し１７１試合を開催した。 ２．ベルカップ大会として２５チーム４３９名の児童が参加し５１試合を開催した。 ３．審判講習会を２回開催してそれぞれ５７名、５７名が受講した。 ４．市川市消防局のＡＥＤ講習会実施せず。 ５．市川市消防局の外傷に対する応急講習会は実施せず。 ６．柏井少年広場周辺の総合グラウンド整備・清掃作業を３月１１０名で、９月１３３名で実施した。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	市川ジュニアＢリーグは野球大会開催を提供することにより小学校低学年児童の健全育成を目指しています。子どもたちは野球をすることにより、身体を動かす楽しさを知り体力が鍛えられます。また、チームスポーツである野球を通して、規則正しい生活もできるようになり、ルールとマナーを重んじる姿勢、元気よく挨拶し、礼儀正しく行動するようにもなります。また、努力する大切さ、仲間への思い遣りなど、少年期の心を豊かに育てる経験を通して精神的にも成長します。このように子どもの健全育成、地域ボランティア活動、地域活性化を実践している団体です。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
会長・顧問			
事務局長			
事業部長			
審判部長			
経理部長			
会計監査			
事業部			
事業部			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	子どもの健全育成のために有効なスポーツである野球のグラウンドや野球人口が減少していることに危機感をもっている																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	野球をやりたいと思っている少年少女及びその保護者																																								
事業を行う目的は 何ですか	試合機会の少ない低学年児童を対象にした野球大会を提供することにより、試合を経験し野球の楽しさ、技術の向上、努力する大切さ、仲間との友情の素晴らしさ等を知ってもらうとともに、少年野球の底辺を広げ、各地区チームとの交流を深め地域全体で青少年の健全育成を目指すことを目的にしています。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他：																																								
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> / 市の他課 / <u>他の団体</u> / その他（ ） 上記に関する補足 他の団体とは、大会に参加する少年野球チーム																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		指摘なし 指摘あり	改善策
事業内容	事業の対象者は誰ですか	大会に参加する少年野球チームの児童 (参加想定人数 450人)	
	事業はいつ行いますか	令和7年4月～令和8年3月	
	事業はどこで行いますか	柏井少年広場	
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	一年間の柏井リーグ運営は、4月～10月まで毎週開催する任意のチームと対戦するリーグ戦形式の試合と10月～11月に開催されるトーナメント形式のベルカップ大会の2部構成で行っています。リーグ戦形式の試合は勝ち負けに関係なく試合を通して学ぶことを目的とし、ベルカップ大会はその練習の成果を発表する場としています。その他、グラウンド整備、審判講習会、AED及び応急外傷講習会も適時実施しています。令和6年度実績では以下のように開催しています。 3月 総会、柏井リーグ開会式（登録26チーム、385名の選手）、春季総合グラウンド、整備、前期審判講習会開催、新規AED納品設置 4月 リーグ戦32試合実施 5月 リーグ戦20試合実施 6月 リーグ戦21試合実施 7月 リーグ戦26試合実施 8月 リーグ戦22試合実施 9月 リーグ戦20試合実施、ベルカップ大会監督会議、後期審判講習会開催、秋季総合グラウンド整備、ベルカップ大会開会式（登録25チーム439名の選手） 10月 ベルカップ38試合 11月 リーグ戦16試合、ベルカップ6試合、ベルカップ閉会式 12月 オールスター戦 1月 当年度報告書作成 2月 翌年度準備作業 3月 翌年度総会	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり (参加する市民の人数 120人) 審判講習会開催において市川市少年野球連盟審判部に講師依頼する。	

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	580,000	柏井リーグ 参加費 10,000 円×29 チーム=290,000 円 ベルカップ 大会参加費 10,000 円×29 チーム=290,000 円
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	0	団体の本会計より充当
合 計	730,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	支出金額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	135,000	0	記念品（優勝、準優勝、第三位、敢闘賞の 8 チーム分のトロフィー、メダル、ボール6 グラス等の大 会賞品、賞状印刷）、講師食糧費、飲み物
交通費	0	0	
消耗品費	451,000	451,000	石灰、試合用消耗品（ボール15 グラス）、ペニス、 草刈機及び発電機用ガソリン200ℓ、除草剤 2ℓ ×3 個、審判帽子 10 個、文房具等、草刈機 の消耗部品代、発電機の消耗部品代、グラ ンド整備材（山砂・川砂等）、防球ネット・ベンチ 等の補修材料、整備道具（トンボ・ラインカー・ ジョー、散水ホース等）、消毒用アルコール等
印刷製本費	70,000	0	案内状、会議資料、駐車券、 活動報告書等の印刷費
通信運搬費	4,000	0	通信費
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	70,000	70,000	公民館使用料、トイレ汲取り料、AED リース料
合 計	730,000	521,000	

(その他市長が必要と認める書類)

令和5年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

「青少年の健全育成」という市川ジュニアBリーグの活動目的が達成できました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	少年野球大会の開催事業	令和5年4月～令和6年3月	柏井少年広場	504人	7,310人	730,000
小計				504 (a)	7,310 (b)	730,000 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び延べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子どもの健全育成を図る小学校低学年野球大会の開催事業	グラウンド整備・清掃作業	令和5年3月、9月	柏井少年広場	24人	246人	0
〃	審判講習会開催	令和5年3月、9月	柏井少年広場	24人	108人	0
〃	AED講習会及び外傷に対する応急講習会の団体受講	コロナのため中止		0	0	0
小計				48 (d)	354 (e)	0 (f)

合計	(a) + (d) = (g) 552	(b) + (e) = (h) 7,664	(c) + (f) = (i) 730,000
----	------------------------	--------------------------	----------------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g) 91%	(b) / (h) 95%	(c) / (i) 100%
---	------------------	------------------	-------------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2024 年12月20日

団体名 市川ジュニアBリーグ

代表者名 [REDACTED]

(自署又は押印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月10日

市川市長

団体名 傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」
代表者名 XXXXXXXXXX
所在地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

- 1 補助対象事業の名称
「傾聴ボランティア養成講座」
- 2 補助対象事業の概要
(補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。)
高齢が進む社会（市川市）の中でお話し相手がいない高齢者は増えています。
そんな社会情勢の中で傾聴のボランティア活動ができる市民は大変必要であり、
そのような市民を育て、増やす必要性は大いにあります。
本講座を受講後、傾聴ボランティア活動を始められることにより高齢者支援
の一助になると考えます。
一方、活動までできない方についても傾聴に関する意識と理解が向上し、高齢社会への
対応力が上がると考えます。
- 3 申請に係る補助対象事業の申請回数
(該当する回数に○を付けてください。) 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上
- 4 補助対象事業費総額 200,000 円
- 5 補助対象経費総額 200,000 円
- 6 交付申請額 100,000 円
- 7 添付書類
 - (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
 - (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
 - (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
 - (4) 規約、会則、定款等の写し
 - (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☒ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	2006年04月	会 員 数	48名（2023年3月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	ttn8jze23h@mx4.ttcn.ne.jp
会 報 等 の 発 行	☒ 有 （年1回発行） ・ ☐ 無		
団体の活動目的	・「高齢者への傾聴」活動を通じて社会に寄与 ・高齢が進む社会の中で「傾聴」に関する社会的な認知度の向上に努める ・「傾聴ボランティア養成講座」の企画・実施 ・会員自身の成長を目指すと共に、会員相互の友好と親睦に努める		
団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	（注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	傾聴活動（高齢者施設、個人宅） 傾聴ボランティア養成講座の企画・実施
こ れ ま で の 主 な 活 動 実 績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してください（自由記載）。	サークル創設以来、傾聴先施設の増加や会員数の増加など着実に活動範囲を拡大してきたが2019年度以降についてはコロナ感染の影響で活動中止の期間があり活動量が減少している。 ・傾聴先高齢者施設数：7ヶ所（対象は7カ所だが実活動可能施設は1か所） ・個人（宅）訪問傾聴者数：約10人 ・活動延べ日数（年間）：58日（2022年度） ・活動延べ人数（年間）：58人（2022年度） ・会員のスキルアップのための月例学習会の企画・実施：11回（2022年度） ・市民活動団体補助金制度を活用し、傾聴ボランティア養成講座を毎年実施
団体の特徴、ア ピールをしたい こと等	サークル創設以来15年目の活動になる。会員の「傾聴」に関する意識は非常に高く、訪問先施設からも信頼されている。会員は高齢化してきているが新会員の入会などを進めながら活動を継続している。また、会員相互のコミュニケーションもよく、世代を超えた友人関係（人生を語り合える仲間）となっている。

2 申請に係る連絡先

事 務 所 連 絡 先	
連 絡 責 任 者	
E - m a i l	
連絡手段の優先 度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業にお ける役割	住 所
代表			
副代表			
副代表			
副代表			
会計			
会計監査			
書記			
書記			
書記			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	「傾聴ボランティア養成講座」																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>✓</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td></td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td></td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td></td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td></td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td></td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td></td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td></td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td></td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td></td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td></td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td></td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td></td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td></td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td></td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td></td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td></td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td></td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td></td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	✓	1 保健、医療又は福祉の増進		2 社会教育の推進		3 まちづくりの推進		4 観光の振興		5 農業又は水産業の振興		6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興		7 環境の保全		8 災害救援活動		9 地域の安全の確保		10 人権の擁護又は平和の推進		11 国際協力		12 男女共同参画社会の形成の促進		13 子どもの健全育成		14 情報化社会の発展		15 科学技術の振興		16 経済活動の活性化		17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援		18 消費者の保護		19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援		20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
✓	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
	2 社会教育の推進																																								
	3 まちづくりの推進																																								
	4 観光の振興																																								
	5 農業又は水産業の振興																																								
	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
	7 環境の保全																																								
	8 災害救援活動																																								
	9 地域の安全の確保																																								
	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
	11 国際協力																																								
	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
	13 子どもの健全育成																																								
	14 情報化社会の発展																																								
	15 科学技術の振興																																								
	16 経済活動の活性化																																								
	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
	18 消費者の保護																																								
	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	高齢が進む市内の中でお話しを聴いてくれる人がおらず、お話し相手を 要望する高齢者は増えている。 そんな中で傾聴ができるボランティアが不足している。 「ボランティア養成講座」を企画・実施し、傾聴活動ができるボランティア を増やす。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	お話しする相手がいない高齢者																																								
事業を行う目的は 何ですか	傾聴ボランティアの養成																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー <u>講座</u> 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他： 高齢者入所施設及び個人宅等での「傾聴」																																								
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足																																								

改善状況		指摘なし ／ 指摘あり	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 改善策
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	当該地区で活動可能な傾聴ボランティアへの関心を持たれている方 （参加想定人数 20 人 ）	
	事業はいつ行 いますか	2025年10月～12月に全5回で実施予定	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	JA妙典支店会議室	
	事業を <u>どのよ</u> <u>う</u> に行います か （事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。）	傾聴ボランティア養成のため 「傾聴」とは？という基礎的な内容から 全5回の講座を通して、傾聴ボランティアとして 活動可能な人材を養成することを目的として行います。 ・「傾聴」とは（講義） ・「傾聴」の心得（講義） ・認知症とは（講義） ・高齢者の気持ち（講義・ロールプレイ）	
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	なし / あり （参加する市民の人数 20人） 外部講師： XXXXXXXXXX へ依頼	

	(時期)	(やること)	(担当人数)
準備スケジュール (別紙添付可)	4月		
	5月		
	6月		
	7月	講師決定・講師へ依頼、日程調整(役員会) 会場確保(JA 妙典支店)	2人
	8月	開催メンバー打合せ	8人
	9月	講師打合せ(役員会) チラシ作成	
	10月	広報活動開始(いちかわ広報、新聞、口コミなど)	4人 2人 3人
	11月	講座(第1回) 講座(第2回) 講座(第3回)	
	12月	講座(第4回) 講座(第5回)	受付など 各日5~7人 (5日間)
	1月	実施報告書作成(役員会)	
	2月		4人
	3月		
広報の計画 及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) チラシを作成し、公民館・傾聴先施設などへ配布(600枚程度) 会員からのクチコミによる広報 2 広報の方法 インターネットを活用した情報発信 ☒ (ボランティア・NPOWeb、ホームページ、Facebook、ツイッター等) ☒ フリーペーパーへの掲載 ☒ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 その他 (行徳新聞、市川読売など新聞での広報)		

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	60,000	受講料3,000円×20人
寄附金収入	0	
補助金収入	100,000	市川市市民活動団体事業補助金 (200,000/2=100,000)
その他 (助成金等)	0	
会費充当	40,000	団体の本会計より充当
合 計	200,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費	105,000	105,000	外部講師料 (交通費込み¥21,000×5)
交通費	30,000	30,000	講習日のスタッフ&チラシ設置等
消耗品費	10,000	10,000	インク代、用紙代等
印刷製本費	15,000	15,000	チラシ (¥12,000) ・教材作成等 (¥3,000)
通信運搬費	15,000	15,000	切手代 (¥110×30) …休退会者への案内送付 レターパック (¥370×30) …介護事業所への案内送付。郵便料金値上げ分を含む。
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	25,000	25,000	会場使用料 (5日×5,000円)
原材料費	0	0	
合 計	200,000	200,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和 5年度の事業報告

団体名称 傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」

1. 事業の成果

通年は高齢者利用施設9カ所を対象に傾聴活動を行っているが、ここ2年はコロナ対策のため1カ所を除き、傾聴活動は休止中、一方傾聴活動再開に向けて月例の学習会を実施し、スキルアップに努めている。

傾聴活動を通じて、高齢者の心理状況などについて理解が深められ、高齢者支援の一助になると考える。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
高齢者入所施設訪問傾聴	高齢者入所施設を訪問し、傾聴活動	年間48日	高齢者入所施設 (4カ所)	186 人	167 人 (0 人)	
在宅高齢者訪問傾聴	在宅の高齢者を訪問し、傾聴活動	年間10日	個人宅 他 (1名)	10 人	10 人 (10 人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				196 人 (a)	177 人 (b) (10 人)	0 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
学習会	顧問による指導・活動の振り返り・情報交換 他	毎月第3土曜日	南行徳談話室	166 人	150 人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				166 人 (d)	150 人 (e) (0 人)	0 (f)
合計				(a) + (d) = (g) 362	(b) + (e) = (h) 327	(c) + (f) = (i) 0

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a) / (g)	(b) / (h)	(c) / (i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	54%	54%	#DIV/0!

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☑ 営利を目的としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☑ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☑ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☑ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☑ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☑ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☑ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☑ 原則として市内において実施する ☑ 営利を目的としていない ☑ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☑ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☑ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☑ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☑ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☑ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年 1月10日

団体名 傾聴ボランティアサークル「うさぎの耳」

代表者名

(自署又は押印)

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月8日

市川市長 田中 甲 様

団 体 名 子育て応援メッセ実行委員会
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業

2 補助対象事業の概要

市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかったり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。また、女性の育休取得はあたりまえになり、男性育休も増え、働き方も多様化しております。育休中に情報収集や親子で楽しめることを求めている人も増えています。

初めて赤ちゃんを育てている子育て家庭向け、初めて出産を迎える夫婦向け、寒い時期でも家の中で情報収集できるオンラインイベント、この三つのイベントを開催するために、子育て当事者と関係者が交流することによって、当事者のニーズを探ることができ、支援者同士の連携も深まり、多様な情報伝達経路が構築されていきます。

「妊娠・出産・子育て」の途切れないつながりをさらに一層、深めていくことを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 505,000円

5 補助対象経費総額 335,000円

6 交付申請額 150,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	子育て応援メッセ実行委員会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成15年4月4日	会 員 数	10名（令和7年1月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会 報 等 の 発 行	有（回 発行） ・ ☐ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	妊婦とその家族、子育て中の親と子ども達が主役になって、キラキラ輝けるイベントを市川市内各地で開催する事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり、広がる事を目指す。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ いいえ ）		
主 な 事 業 内 容	乳幼児を育てている家庭を対象とした「子育て応援メッセ in いちかわ」を対面式とオンライン式で開催 妊婦とその家族を対象とした「ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ」開催		

これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	2024 年度の活動 4 月 30 日（火）第 1 回打合せ兼交流会開催（全日警ホール 2 階第 3 会議室） 出展団体スタッフ交流とイベント内容を検討。（参加者 7 人、スタッフ 3 人） 5 月 31 日（金）第 2 回打合せ兼交流会開催（全日警ホール 2 階第 3 会議室） 出展団体スタッフ交流と新企画、コラボ企画等の検討。（参加者 18 人、スタッフ 6 人） 6 月 24 日（月）オンラインで事務局スタッフ打合せ（スタッフ 4 人） 6 月 28 日（金）子育て応援メッセ in いちかわ開催 （全日警ホール 1 階ホール・練習室、2 階展示室・第 3 会議室） 大雨の中でしたが、0 才児親子から過去の子育て応援メッセに来てくださった方など幅広い来場がありました。 （参加者 71 組 150 人、出演関係者大人 22 人・子ども 10 人、出展者 80 人、スタッフ 7 人） 7 月 12 日（金）第 3 回打合せ兼交流会開催（全日警ホール 2 階第 3 会議室） レイアウトとプログラムについて検討（参加者 11 人、スタッフ 2 名） 8 月 23 日（金）第 4 回打合せ兼交流会（全日警ホール 2 階第 3 会議室） 夫婦で参加する来場者に向けた情報提供の仕方などを検討。当日の流れを確認。 （参加者大人 15 人、子ども 2 人、スタッフ 5 人） 9 月 8 日（日）ハッピーマタニティフェスタ開催 （全日警ホール 1 階ホール・練習室、2 階第 3 会議室） 1 階ホールで沐浴体験・妊婦体験・団体紹介・産婦人科小児科医との座談会、練習室でヨガ・抱っこ紐の上手な使い方＆寝かしつけステップ、2 階第 3 会議室で調乳体験を行い、どれも好評。専門家がたくさんおり、気軽に相談できたのも良かった。 （参加者 78 組 158 人、出演関係者 17 人、見学者 3 人、出展者 63 人、スタッフ 5 人） 12 月 18 日（水）第 5 回ふりかえり兼交流会開催（zoom によるオンライン開催） 今年度のイベントについてや来年度のイベント内容、オンラインメッセについて意見等を出し合う。（参加者 14 人スタッフ 2 人） 1 月 29 日（水）第 6 回オンラインメッセ打合せ兼交流会開催予定 2 月 28 日（金）オンライン・子育て応援メッセ in いちかわ開催予定 年間を通して、各イベントの出展団体の紹介をブログや LINE で発信し、イベントに参加できない方にも情報提供を行う。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	必要な人に必要な情報が、欲しい情報が欲しい人に届くように、当事者の意見を取り入れながら試行錯誤を重ね、今の時期に合ったイベントを開催しています。子育て支援者が一方的にイベントを開催するのではなく、サークルの活動発表を取り入れたり、0～1 才のお子さんと一緒にお手伝いをしてくれるなど、子育て当事者が「今度は自分も」と思えるイベントになるように工夫しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
委員長			
副委員長			
事務局			
事務局長			
会計監査			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	子育て家庭・妊婦さん向けイベント開催事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 （該当分野に✓）	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	市川市での子育て支援は、行政はじめ民間の団体、サークル活動など、活発な取り組みがなされています。しかし、支援情報が届いていなかったり、利用の仕方がわからず戸惑っている家庭があるのも現状です。 また、支援者同士の連携が薄いと、子育てに悩んでいる人たちが、その隙間に落ちてしまう事もあります。 イベント開催を通して支援者のつながりを深め、たくさんの人に情報を届け、隙間に落ちる人を減らしていきたい。 新型コロナウイルスの影響、SNS の発展等で、直接的な人との交流を避ける傾向があるので、人との交流をする大切さを伝え、出かけていきたいと思うような魅力的なイベント企画、情報発信を目指します。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	妊婦さんとその家族 子育て中の人たち																																								
事業を行う目的は 何ですか	市内の子どもに関する活動をする人たちが集まり、活動の紹介・交流・体験をする事で、来場者や出展者が「子育てを地域みんなで支えあっている」「誰もが子育て支援できる」「子育ては楽しいという実感が持てる」と感じてもらえるようなイベントを目指します。																																								
事業の実施方法 （該当するものに○、例 示以外は具体的に記載）	講演会 セミナー <u>講座</u> 研修会 ワークショップ <u>交流会</u> 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 <u>フェスティバル</u> 保全活動 その他：																																								

事業の主体 (該当するものに○)		☒ 当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他 () 上記に関する補足
改善状況		☒ 指摘なし / ☐ 指摘あり 改善策
事業内容	事業の対象者は誰ですか	妊婦さんとその家族 子育て中の人たち 子育てを支える支援者 (参加想定人数 200組 400人)
	事業はいつ行いますか	4月下旬、5月下旬 打合せ兼支援者交流会開催 6月27日 子育て応援メッセ in いちかわ開催 7月下旬、9月上旬 打合せ兼支援者交流会開催 10月19日 ハッピーマタニティフェスタ in いちかわ開催 12月中旬、1月下旬 打合せ兼支援者オンライン交流会開催 2月下旬 オンライン子育て応援メッセ開催
	事業はどこで行いますか	全日警ホール・オンライン開催
	事業をどのように行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	妊婦さんとその家族、子育て中の人たちへ、 ・出産、子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・出産、子育てを応援する企業の紹介 などを、イベント内で行い、来場者が出産・子育てを前向きにとらえてもらえるようにする。 対面で開催する場合は、広い会場を確保し、混雑を緩和し、安心して来場・滞在してもらえるように工夫する。 寒い時期は、オンラインで開催し、外出しにくい家庭の参加を促す。 妊婦さん・子育て家庭を支える子育て支援者の交流を深め、多様な情報伝達手段を構築するための会を開催する。
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 200組 400人) 体験講座講師 (抱っこ紐装着、ベビーダンス、ヨガ、英語遊び、資産運用、手作りアルバム、等)

	(時期)	(やること)	(責任者)	(担当人数)
準備スケジュール (別紙添付可)	4月～	子育て応援メッセ準備開始		2人
	4月下旬	第1回打合せ兼支援者交流会開催 講師依頼・開催申請等		2人 1人
	5月下旬	第2回打合せ兼支援者交流会開催 子育て応援メッセ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供		2人 2人
	6月27日	子育て応援メッセ in いちかわ開催		5人
	7月～	マタニティフェスタ準備開始		2人
	7月下旬	第3回打合せ兼支援者交流会開催 マタニティフェスタ告知開始・チラシ配布 ブログ等にて情報提供		2人 2人
	9月上旬	第4回打合せ兼支援者交流会開催		2人
	10月19日	ハッピーマタニティフェスタ開催		5人
	12月中旬	第5回打合せ兼支援者オンライン交流会開催		2人
	1月下旬	第6回打合せ兼支援者オンライン交流会開催		2人
	2月下旬	オンライン子育て応援メッセ開催		5人
広報の計画 及び方法	※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画(別紙添付可) いちかわ子育てネットワークのLINEで発信 子育て支援関係への告知協力を依頼 ブログ、FB、いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知 こども家庭センター、子育て支援拠点にチラシを置かせてもらう 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 (いちかわっこWeb、ホームページ、Facebook、LINE、ブログ等) ☒ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 ☐ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☐ その他 ()			

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
事業収入	257,000	冊子・出展協賛金1万円×21、5千円×7、3,000円×4
寄附金収入	0	
補助金収入	150,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)	0	
会費充当	98,000	団体の本会計より充当
合 計	505,000	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明 (積算等)
報償費	90,000	90,000	イベント講師料(交通費材料費込) @5,000円×2、10,000円×8
交通費	10,720	10,720	スタッフ交通費 @740×6、@440×6、 @340×6、@300×2、 駐車場代1,000円
消耗品費	30,280	30,280	インク 6,000円×2 コピー用紙・厚紙等 4,000円 ペン・スタンプ等文房具 2,000円 養生テープ 1,000円 パネル等設営用品 2,000円 除菌・消毒グッズ 3,000円 紙袋 3,000円 リストバンド 3,280円
印刷製本費	75,000	75,000	チラシ印刷費 4,000円 冊子印刷費(500部) 70,000円 当日配布資料印刷費 1,000円
通信運搬費	21,000	21,000	参加者資料送付 370円×50=18,500円 チラシ等送付切手代 140円×10=1,400円 110円×10=1,100円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	108,000	108,000	子育て応援メッセ開催 46,000円 マタニティフェスタ開催 46,000円 交流会開催(4回) 16,000円 (会場使用料減免なし)
原材料費	0	0	
飲食費	2,000		スタッフお茶代
スタッフ費	168,000		スタッフ費・ブログ掲載通信費・ボラン ティア謝礼
合 計	505,000	335,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書(様式第11号)を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書(様式第12号)とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

(仮)

団体名称 子育て応援メッセ実行委員会

1. 事業の成果

今年の子育て応援メッセは、事前申込み不要・午前午後入替え無し・出入り自由の開催とし、人数制限のあるイベントのみ、混乱を避けるために事前予約を行いました。

大雨警報が出るくらいの悪天候で、来場者数も例年の半分程度となりましたが、時間制限がなかったので、一日ゆっくり会場内を回って、満足して帰っていただけたと思います。

事前申込みはなくなりましたが、当日入場の際にアンケート記入は昨年同様行い、来場者のお子さんの年齢や地域を把握することができました。

お子さんの年齢は、例年通り0歳児が中心ですが、2才以上の参加割合が昨年よりも多かったです。今までのように事前申込みが必要だと、大きなお子さん連れの方は申込みづらかったのではないかと思います。また、今年は1か月、2か月という小さな赤ちゃんの参加も目立ちました。LINE、チラシを見て来たという方が多かったです。

来場者のお住まいの地域は、お天気の影響もあり、会場から遠いところからの参加は少ないながらも、市内各地から来ていただきました。行徳地区の方もいて、市川・八幡の情報が中心の子育て応援メッセですが、行徳の情報についても検討する必要を感じました。

子育て世代を取り巻く環境は大きく変わってきています。一見、悩み事がなさそうでも、お子さんの成長に合わせて気になることはたくさんあります。当事者の声を聞きながら、必要な情報を提供できるイベントになるよう、皆様と一緒に考えていきたいと思います。

ハッピーマタニティフェスタは、前日の天気予報は午後から雨でしたが、終日雨が降ることもなく、たくさんの妊婦さんご家族に参加していただきました。出産後1～3か月の赤ちゃんのいるご家族も来ていただけるようにお知らせを出しましたが、初産婦67組、経産婦6組、1～3か月の赤ちゃんご家族5組という結果でした。

市川市こども家庭相談課様の妊婦体験、根本産婦人科医院様・山口病院様の沐浴体験、雪印ビーンスターク様の調乳体験には、それぞれ40組以上の妊婦さんご夫婦が参加されていました。沐浴体験は多少混雑する時間帯がありましたが、他のブースを回ったあとに再度来られた方もおり、ほとんどの方に希望通り回っていただけた様子でした。

ベビーダンスインストラクターとダンサーズの皆さんによる「抱っこ紐のつけ方と寝かしつけステップ」も大好評で予定の倍以上の方に立ち見で見ていただきました。

産婦人科医と小児科医の座談会も役に立つ情報が多く、特に今年初めて取り入れた小児科のかかり方についての話は、初めて子育てされる

パパ・ママにとって心強いメッセージとなりました。

今年、好評だったことを来年にもつなげ、新しい企画も取り入れながら、市川で妊娠して良かったと思ってもらえるようなイベントを目指します。

オンライン子育て応援メッセは2025年2月28日開催予定です。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て応援メッセージinいちかわ開催事業	子育て家庭に情報提供と息抜きを提供するイベントの準備・開催	4月30日(火) 5月31日(金) 9時半～11時半 6月24日(月) 20～22時 6月28日(金) 9～17時	全日警ホール " オンライン 全日警ホール	20 人	287 人 (277 人)	253,517
ハッピーマタニティフェスタinいちかわ開催事業	妊婦さんとその家族向けに出産・子育ての情報提供するイベントの準備・開催	7月12日(金) 8月23日(金) 9時半～11時半 9月8日(日) 9～17時	全日警ホール " 全日警ホール	12 人	269 人 (264 人)	186,855
オンライン・子育て応援メッセージ開催事業	zoomを利用したオンラインでの子育て情報提供イベントの準備・開催	12月18日(水) 1月29日(水) 14～16時 2月28日(金) 13時30分～15時	オンライン " "	15 人	60 人 (60 人)	56,500
子育て情報発信事業	ブログにて情報発信	4月～2月の間 計50回	オンライン	50 人	不特定多数 (不特定多数 人)	90,000
次年度準備等開催運営事業	継続開催に向けての準備	2月25日(火) 12時～13時	北方第2公園 管理事務所	2 人	不特定多数 (不特定多数 人)	84,102
小計				99 人 (a)	616 人(b) 601 人)	670,974 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	(人)	
				人	(人)	
小計				0 人 (d)	0 人(e) (0 人)	0 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 99	(b)+(e)=(h) 616	(c)+(f)=(i) 670,974

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年1月8日

団体名 子育て応援メッセ実行委員会

代表者名 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月8日

市川市長 田中 甲 様

団 体 名 特定非営利活動法人
いちかわ子育てネットワーク
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

ここ数年、子育て家庭の働き方、子育ての仕方、ニーズ等がますます多様化してきたことから、昨年度は、子育て当事者向けの勉強会は行わず、当事者を支える「子育てに関わる人たち」向けの勉強会のみを実施しました。

その勉強会の企画・準備から気づいたことを参考に、今年度は再度、子育て当事者、当事者を支える人たち、両方に向けた勉強会を開催することになり、勉強会の企画、開催を通して、子育てに関わる人たちが置かれている状況を把握し、今後の活動につなげることを目指します。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 80,000 円

5 補助対象経費総額 50,000 円

6 交付申請額 25,000 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成24年9月6日	会 員 数	34名（令和6年1月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ	https://ichikonet.jimdo.com/	E - m a i l	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会 報 等 の 発 行	有（回 発行） ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	子育て支援者のネットワーク作りと、子どもを望む人たち、妊娠・出産を迎える人たち、子育て中の人たちなどの「子育てに関わる人たち」へのサポート事業を行い、地域に暮らす人々と「子育てに関わる人たち」がつながり、誰もがキラキラ輝くことができるまちづくりに寄与することを目的とする。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ はい ・ いいえ ）		

主な事業内容	① 子育て支援者のネットワーク事業 ② 子育て支援者へのサポート事業 ③ 家庭訪問型子育て支援事業 ④ 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業 ⑤ 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業 ⑥ その他、この法人の目的を達成するために必要な事業
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	令和5年度活動実績 (1) 子育て支援者のネットワーク事業 ① 子育てひろば全国連絡協議会のセミナー参加 子どもと家族のための緊急提言プロジェクト勉強会参加 にっぽん子育て応援団セミナー参加 子育てひろば全国連絡協議会セミナー参加 ② 子育て応援イベントについて 子育て応援メッセ 6月28日（金）於 全日警ホール ハッピーマタニティフェスタ 9月8日（日）於 全日警ホール 子育て交差点 11月8日（金） 於 行徳公民館、他 オンライン子育て応援メッセ 2月28日（金） zoom を使って開催 事務局としてイベント開催準備・運営・出展者の交流を手掛ける (2) 子育て支援者へのサポート事業 ① 市川市子ども家庭施策課・子ども家庭相談課・多様性社会推進課との連携 ② 地元企業・まちづくりの会と連携（会議出席・イベント協力） ③ NPO・他団体との連携（相談・イベント協力・寄付品配布） (3) 家庭訪問型子育て支援事業 ① 多胎児サロン「双子ちゃん・三つ子ちゃん交流会」開催（月1回） (4) 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業 ① 「いち☆カフェ@ウイズ」8回開催（企画・運営協力） ② つながる勉強会の開催（2回） (5) 「子育てに関わる人たち」のなまの声を集め、形にする事業 ① ラインにて情報発信・相談受付 令和5年度は、LINE の登録者数が 2,000 名を超し、妊婦さん乳幼児家庭の関心の高いイベントのお知らせを出せば、定員を超す人が集まるようになり、「妊娠・出産・子育て」とつながる関係性を築けたと感じました。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	市川市内の子育てに関わる団体、子育てを応援する企業、自治会・商店街、地域住民と子育て世代とのつながりを広げる活動をしています。つながりが広がることによって、欲しい人に欲しい情報が届けられるようになることを目指しています。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

[illegible]

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	子育てに関わる人たちのためのつながる勉強会開催事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☐	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☐	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	子どもの数が減り、育休を取得し1～2年で仕事復帰する人も増え、子育て家庭が交流する機会も減り、同じ境遇の人が集まって情報交換をしながら課題解決をすることが少なくなっている現在、ネットの情報に振り回され、自分だけができていないのではないかという不安に陥りやすいと思います。 一方、様々な子育て支援策も打ち出されています。 必要な人に必要なサポートが届いているか、たくさん利用できる人と利用に至っていない人の格差は出ていないか、不安を取り除くためのほかの方法はないのか、子育てに関わる人たちが集まって、今の課題を探るために、つながる勉強会を開催します。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	子育てに関わる人たち																																								
事業を行う目的は 何ですか	子育てに関わる人たち（子育て当事者・子育てを支える立場の人たち）が集まり、情報交換することによって、つながり作りと課題の共有を目指します。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 フェスティバル 保全活動 その他： 勉強会																																								
事業の主体 (該当するものに○)	当該団体 / 市の他課 / 他の団体 / その他（ ） 上記に関する補足																																								

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） 指摘 なし / 指摘 あり 改善策	
事業 内 容	事業の対象者は誰ですか	子育てに関わる人（参加想定人数 40人）	
	事業はいつ行いますか	つながる勉強会①介護の世界を知ろう 9月ごろ つながる勉強会②支援策の実態と効果について 2月ごろ	
	事業はどこで行いますか	市川市内の公共施設（男女共同参画センター、全日警ホール等）	
	事業をどのように行いますか （事業の内容を具体的に記載してください。）	つながる勉強会 ①介護の世界を知ろう 子育てと違った分野「介護」の世界を知ることによって、子育て当事者の視野を広げる ②支援策の実態と効果について 子育てに関わる人たちの活動内容を知り、その効果、課題等を参加者と共有し、課題解決につながるヒントを探る	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / あり （参加する市民の人数 40人） つながる勉強会講師（事例発表者）	
準備スケジュール（別紙添付可）	（時期）	（やること）（案）	（担当人数）
	5～6月	つながる勉強会①企画・準備・告知 （責任者： XXXXXXXXXX	2人
	9月中旬	つながる勉強会①開催 （責任者： XXXXXXXXXX	3人
	12～1月	つながる勉強会②企画・準備・告知 （責任者： XXXXXXXXXX	2人
	2月下旬	つながる勉強会②開催 （責任者： XXXXXXXXXX	3人
広報の計画及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画（別紙添付可） 子育て支援関係者への告知協力を依頼する LINE、ブログ、FB、いちかわっこWEB等にて告知 2 広報の方法 ☒ インターネットを活用した情報発信 （いちかわっこWEB、ホームページ、Facebook、LINE、ブログ等） ☒ フリーペーパーへの掲載 ☐ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載 ☐ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等 ☒ その他 （郵便・メール等でチラシを送る）	

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	20,000	第2回つながる参加費@1,000円×20名
寄附金収入	0	
補助金収入	25,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	35,000	団体の本会計より充当
合 計	80,000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	22,042	22,042	講師謝礼@11,021円×2名
交通費	5,240	5,240	スタッフ交通費 @740×2、@440×2、@340×2、@300×2 全日警ホール駐車場代@800×2
消耗品費	8,018	8,018	コピー用紙500枚 500円 インク 6,500円 除菌シート・ゴミ袋等消耗品 1,018円
印刷製本費	500	500	資料・チラシ印刷代 800枚分
通信運搬費	4,200	4,200	チラシ送付用切手代 140円×30=4,200円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	10,000	10,000	全日警ホール・男女共同参画センター@5,000円×2回（使用料減免なし）
原材料費	0	0	
飲食費	1,000		講師・スタッフ用お茶代
スタッフ費	29,000		ブログ更新諸経費@2,000円×2回 勉強会進行等スタッフ費 @5,000円×2名、@3,000円×5名
合 計	80,000	50,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

(仮)

団体名称 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

1. 事業の成果

2024年度は、LINE登録者が2,400名を越し、イベント告知を出すと妊婦さん、小さな赤ちゃん親子の参加が増えてきています。LINE相談の数は少なくなりましたが、ちょっとした悩み事、どこに相談すればよいのかわからない事など、LINEならではの相談内容が増えています。妊娠中からLINEを見てイベントに参加してくださった方と、出産後お会いできることもあり、「妊娠・出産・子育て」の途切れないうつながりを実感しております。

法人設立より掲げてきた3つの軸ごとに事業報告をいたします。

<活発な子育て情報発信>

市川市保健センターで母子手帳と一緒にLINEの案内を配布していただき、LINE登録者数が2,400名を越し、「妊娠・出産・子育て」切れ目なく、また、出産直後や暑い時期、寒い時期でも困ったときは相談できる安心感を持ってもらえたのではと思っています。

男性の育休取得が増え、夫婦二人で子育てするのがあたりまえになってきていて、女性・男性区別なく夫婦で共有できる情報発信の必要性を感じました。

<自立につながる就労支援>

昨年度、方向性の検討を行った市川市と協働の「いち☆カフェ@ウィズ」ですが、開催曜日など柔軟にして継続することになりました。オンライン開催の回数が多かったこともプラスにつながったのか、昨年以上の参加者があり、主旨である「参加者が自分自身を見つめ直して新たな一歩を踏み出せる」場として、有意義な時間を過ごすことができました。

込み入ったテーマで人と話す機会が減っている今、このような場を継続していくことの大切さを感じました。

<行政・企業・地域団体との連携>

市川市こども部とは、例年通り、勉強会の開催や情報交換などの連携を継続しております。

「幼稚園紹介」は、今年は、市川市私立幼稚園協会にご協力いただき、子育てイベント内で実施しました。イベント内なので、参加人数の多い少ないにも左右されず、気軽に参加できる良さもありました。商店会のお祭りも丹ロサ前と同じようににぎやかに開催されるようになり、イベント協力をきっかけに我々メンバーも交流できました。

多胎児家族交流会は、昨年に比べると参加人数が減りましたが、妊婦さんと出産後家族との交流や、大学生ボランティアとの交流、妊娠時に参加された方が出産後赤ちゃんと一緒に来てくださったり、つながりを実感できるサロンとなっています。オンライン同時開催も実施し、管理入院中の妊婦さん参加も可能にしました。

1月と3月につながる勉強会を開催し、市川市の現状や産院の取組みを参加者と一緒に共有することができました。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ 人数	受益対象者の範囲 及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
(1)子育て 支援者の ネット ワーク事 業	にっぽん子育て応援団セミナー参加	5月12日 13時30分～16時30分	東京	3 人	子育て関係者 多数	50,000
	子育てひろば全国連絡協議会セミナーオンライン参加	6月2日 13時～16時30分	オンライン			
	子どもと家族のための緊急提言プロジェクト勉強会参加	12月26日 19時30分～21時	〃			
	子育て応援メッセ	6月28日 10時～15時	全日警ホール			
	ハッピーマタニティフェスタ	9月8日 10時～15時30分	〃	14 人	740 人	(723 人)
	子育て交差点	11月8日 10時～15時30分	行徳公民館、他			
	オンライン子育て応援メッセ	2月28日 13時30分～15時	オンライン			
	開催事務局担当					
(2)子育て 支援者への サポート事業	市川市との連携 (こども施策課・子ども家庭相談課)	4月15日 4月19日 4月26日 11月22日 12月17日 (1時間程度)	市川市役所	22 人	子育て関係者 多数	68,000
	企業との連携 (まちづくり会合参加)	5月21日 9月10日 3月18日 (16時～20時)	市川駅北口			
	(お祭り協力)	7月14日 10月6日 (9時～17時)				
	NPO・他団体との連携 (社会福祉協議会関係)	9月3日 9月17日 (1時間程度)	市川市内			
(幼稚園関係)	9月27日 (10時～12時)					
(他団体相談)	5月7日 5月15日 5月17日 5月31日 5月19日 7月12日 11月13日 (1時間程度)					

(3) 家庭訪問型子育て支援事業	多胎児サロン	4月21日 5月19日 6月16日 7月28日 8月18日 9月16日 10月20日 11月17日 12月15日 1月12日 2月16日 3月9日 (2時間程度)	勤労福祉センター 里見公園 全日警ホール " " " " " " " " 勤労福祉センター	24 人	143 人 (143 人)	36,000
(4) 「子育てに関わる人たち」へのサポート事業	いち☆カフェ@ウィズ開催協力	6月3日 7月4日 9月12日 10月10日 11月14日 12月6日 1月9日 2月13日 10時～11時30分	男女共同参画センター または オンライン	16 人	68 人 (68 人)	80,000
	つながる勉強会①開催	1月31日 18時～20時	全日警ホール	2 人	20 人 (20 人)	
	つながる勉強会②開催	3月11日 18時～20時	全日警ホール	2 人	20 人 (20 人)	
(5) 「子育てに関わる人たち」の生の声を集め、形にする事業	ライン発信と相談受付	4月～3月 発信128回 相談86人 139回	事務所	128 人	多数 人 (多数 人)	236,000
	子育て家庭の現状を探るアンケート調査「こども誰でも通園制度試行的事業について」	8月	アンケートフォーム利用	2 人	10 人 (10 人)	
小計				213 人 (a)	1,001 人(b) 984 人)	470,000 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
運営	総会・理事会	4月25日 19時～21時 5月20日 10時～12時	オンライン 男女共同参画センター	4 人	16 人 (16 人)	5,000
	その他の事務	4月～3月 計8回	事務所等	11 人	35 人 (31 人)	
小計				15 人 (d)	51 人(e) (47 人)	5,000 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 228	(b)+(e)=(h) 1,052	(c)+(f)=(i) 475,000

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g) 93%	(b)/(h) 95%	(c)/(i) 99%
---	----------------	----------------	----------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としていない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年1月8日

団体名 特定非営利活動法人いちかわ子育てネットワーク

代表者名 

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

令和7年1月8日

市川市長 田中 甲 様

団 体 名 子育て交差点実行委員会

代 表 者 名

所 在 地

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

子育て交差点行徳開催事業

2 補助対象事業の概要

（補助対象事業の目的、内容及び効果、解決される課題等が分かるように記載してください。
別紙添付可。）

行徳地区で子育てを応援する団体・個人と子育て家庭をつなぐイベントを開催し、子育て中の人に情報収集や息抜きの場を提供すると同時に子育て支援者のネットワーク作りを目指します。

年1回イベントを開催することにより、スタッフとして関わる支援者同士の交流が深まります。また、イベント参加者も、行徳地区の子育て支援拠点の雰囲気やスタッフの顔がわかることで、拠点やサービスを利用しやすくなります。

初めて出産・子育てされる方たちが、たくさんの方と話すことによって、些細な不安を取り除き、子育て生活を前向きに考えてもらいたいと思っております。

打合せ兼交流会にて行う関係者同士の情報交換は、子育て応援だけでなく地域活性につながっております。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1回 / 2回 / 3回 / 4回以上

4 補助対象事業費総額 280,000円

5 補助対象経費総額 220,000円

6 交付申請額 110,000円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	子育て交差点実行委員会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の 所 在 地			
その他事務所の 所 在 地	なし		
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成21年11月13日	会 員 数	10名（令和7年1月現在）
ホ ー ム ペ ー ジ		E - m a i l	bunkozen@jcom.zaq.ne.jp
会 報 等 の 発 行	有 （ 回 発行 ） ・ ☐ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	行徳地区の子育て家庭に、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」の企画・運営をおこなう事を目的とし、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指す。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ ☐ いいえ ）		
主 な 事 業 内 容	行徳地区の子育て家庭向けに子育て応援イベント「子育て交差点」を開催する		

これまでの 主な活動実績 団体の主たる取 組を簡潔に記載 してください。 これまでに団体 として受けた補 助金等があれば 記載してくださ い（自由記載）。	子育て交差点開催 会場：行徳文化ホール I&I 開催時間：10 時～15 時 内容：各団体の活動紹介、ママサークルのステージ発表、遊びの体験 カウンセリング、キャリア相談、ワークショップ等 参加費無料・出入り自由・申込み不要 第 1 回 平成 20 年（2008 年）9 月 19 日（いくじネットいちかわ主催で開催） 参加者 400 人 26 団体 スタッフ 73 名 第 2 回 平成 21 年（2009 年）11 月 13 日（実行委員会を立ち上げて開催） 参加者 300 人 25 団体 スタッフ 85 名 第 3 回 平成 22 年（2010 年）11 月 26 日 参加者 500 人 31 団体 関係者 107 名 第 4 回 平成 23 年（2011 年）11 月 17 日 参加者 600 人 31 団体 関係者 121 名 第 5 回 平成 24 年（2012 年）11 月 15 日 参加者 750 人 33 団体 関係者 107 名 第 6 回 平成 25 年（2013 年）11 月 8 日 参加者 600 人 37 団体 関係者 108 名 第 7 回 平成 26 年（2014 年）11 月 14 日 参加者 450 人 33 団体 関係者 80 名 第 8 回 平成 27 年（2015 年）11 月 20 日 参加者 500 人 34 団体 関係者 106 名 第 9 回 平成 28 年（2016 年）11 月 25 日 参加者 700 人 36 団体 関係者 130 名 第 10 回 平成 29 年（2017 年）11 月 24 日 参加者 750 人 34 団体 関係者 113 名 第 11 回 平成 30 年（2018 年）11 月 9 日 参加者 500 人 34 団体 関係者 159 名 第 12 回 令和元年（2019 年）11 月 15 日 参加者 600 人 32 団体 関係者 153 名 第 13 回 令和 2 年（2020 年）11 月 6 日 申込 102 組 参加 84 組 177 名 関係者 61 名 第 14 回 令和 3 年（2021 年）11 月 11 日 参加者午前 51 組 108 名 午後 45 組 96 名 関係者 66 名 第 15 回 令和 4 年（2022 年）11 月 11 日 参加者午前 55 組 116 名 午後 48 組 102 名 関係者 82 名 第 16 回 令和 5 年（2023 年）11 月 10 日 参加者午前 70 組 147 名 午後 44 組 93 名 関係者 93 名 第 17 回 令和 6 年（2024 年）11 月 8 日 参加者・出演者 77 組 164 名 関係者 61 名 各回、開催前に 2 回交流会を実施し、終了後も、参加団体と感想を共有する
	団体の特徴、ア ピールをしたい こと等 コルトンホールで開催している子育て応援メッセの行徳版として、コルトンプラ ザ改装で使用できなかった 2008 年に開催したところ、行徳の子育てに関わるメン バーは積極的でつながりも深く、その後毎年開催しています。 コロナ禍も 1 回も中止にすることなく開催し、ノウハウも蓄積され、準備開催が スムーズにできています。来場者の子育て環境やイベントに対する要望が多様化 し、満足度を上げるためにイベント内容や実施方法を工夫する一方、対象を初め て子育てしている人に絞り、はじめの一步を踏み出すきっかけ作りを目指してい ます。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先 度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
委員長			
副委員長			
事務局長			
会計監査			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	子育て交差点行徳開催事業
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☐ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☒ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
解決したい地域課 題は何ですか	行徳地区は転出入が多い地域なので、初めての子育てをしている人に、子育て情報や地域情報、子育て仲間を作るきっかけ等を提供するために子育て交差点を開催し、孤独な子育てを減らしたいと考えています。 初めて子育てしている人が、地域に踏み出す「はじめの一步」になれることを目指しています。 また、支援者の交流を深め、それぞれの情報発信により、届きにくいところに子育て情報が届くようにします。
地域課題により困 っている人は誰で すか	子育て中の人たち
事業を行う目的は 何ですか	行徳地区の子育て家庭のために、子育て情報の収集と子育ての息抜きができるイベント「子育て交差点」を開催し、このイベントをきっかけに地域力がつながり広がる事を目指します。
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ <u>交流会</u> 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 体験学習 <u>フェスティバル</u> 保全活動 その他：
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> /市の他課 /他の団体 /その他（ ） 上記に関する補足

改善状況		審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること）	
		☒ 指摘なし / ☐ 指摘あり	改善策
事業内容	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	子育て中の人たち (参加想定人数 80組 170人)	
	事業はいつ行いますか	打ち合わせを兼ねた支援者交流会開催（9月・10月・12月） 子育て交差点開催 11月21日	
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	行徳文化ホール I&I・行徳公民館	
	事業を <u>どのよう</u> に行いますか (事業の内容を具体的に記載してください。)	子育て中の人たちへ、 ・子育て情報の提供 ・専門家による相談 ・リフレッシュの場の提供 ・子育て支援に関わる人たちの紹介 ・地域での子育てに関わる取組みの紹介 ・子育てをしながら様々な活動をしている先輩ママたちの活動情報提供 ・子育てを応援する企業の紹介 などを、イベント内で行い、参加者がリフレッシュでき、情報も得られ、子育てを楽しむ余裕が持てるようになることを目指します。 当日参加できない人のために、子育て情報誌を作成し、子育て拠点で配布するだけでなく、地元企業さんにもご協力いただき、地域のあちこちで子育て情報を発信できるまちづくりを目指します。	
	外部講師等への依頼はありますか	なし / ☒ あり (参加する市民の人数 80組 170人) 体験講師 (抱っこ紐・英語・金融・栄養に関する講座・体験)	
準備スケジュール (別紙添付可)	(時期)	(やること)	(担当人数)
	7月下旬	出展関係者にお知らせを出す (責任者: )	2人
	9月中旬	第1回打ち合わせ兼支援者交流会 子育て交差点 イベント趣旨確認 出展者・講師・スタッフの情報交換 目玉になる新企画の検討 (責任者: )	3人
	9月下旬	チラシ配布開始 ブログ等にて開催内容を具体的に発信 (責任者: )	2人
	10月中旬	第2回打ち合わせ兼支援者交流会 イベント内容確認 出展者・講師・スタッフの情報交換・交流 (責任者: )	3人
	11月21日	子育て交差点開催 終了後ふりかえりの会開催 (責任者: )	10人
	12月上旬	今年度ふりかえりと支援者交流会 (責任者: )	2人

広報の計画
及び方法

※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。

1 広報の計画（別紙添付可）

保健センターにチラシ配布を依頼する

子育て支援センター・親子つどいのひろば等子育て支援拠点に
ポスター掲示、チラシ配布を依頼する。

いちかわっこWEB、コミュニティペーパーにて告知

LINE・ブログ・Facebook・Instagramにて開催内容を発信

出展関係者からもそれぞれのルートで告知をお願いする

2 広報の方法

☒ インターネットを活用した情報発信
(LINE、Instagram、ブログ等)

☒ フリーペーパーへの掲載

☐ 広報いちかわ（市民の広場）に掲載

☒ 公民館等の公共施設へのポスターの掲示、チラシの配布等

☐ その他

(

)

様式第4号（第5条関係）

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入	140,000	出展協賛金 1万円×6口 冊子掲載協賛金 1万円×5口、5千円×6口
寄附金収入	0	
補助金収入	110,000	市川市市民活動団体事業補助金
その他 （助成金等）	0	
会費充当	30,000	団体の本会計より充当
合 計	280,000	

2 【支 出】

（単位：円）

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費	60,000	60,000	イベント講師料 @1万円×6名
交通費	9,320	9,320	スタッフ交通費@1,140円×4、@1,040円×3、@640円×1 チラシ等配布時駐車場代 1,000円
消耗品費	26,180	26,180	インク 7,000円 コピー用紙 3,000円 ラベルシール 2,000円 会場設営消耗品 6,180円 リストバンド 3,000円 紙袋等 3,000円 消毒関係 2,000円
印刷製本費	32,000	32,000	チラシ印刷費 1,000円 冊子印刷費（200部） 30,000円 当日配布資料印刷費 1,000円
通信運搬費	2,500	2,500	チラシ・資料送付切手代 140円×10＝1,400円 110円×10＝1,100円
保険料	0	0	
使用料 及び賃借料	90,000	90,000	支援者交流会1,000円×3回 子育て交差点87,000円 （行徳文化ホール・行徳公民館） （使用料減免なし）
原材料費	0	0	
飲食費	1,000		当日スタッフお茶代
スタッフ費	59,000		ボランティア交通費・昼食費・スタッフ諸経費
合 計	280,000	220,000	

備考

- 1 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 2 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

(その他市長が必要と認める書類)
令和6年度の事業報告
団体名称 子育て交差点実行委員会
1. 事業の成果

今年は行徳文化ホールI&Iが改修工事中でしたが、市川市こども部こども施策課様のご協力を得て、市と共催で行徳公民館を借りて開催することができました。
会場が狭くなるため、対象者や内容を制限することやむを得なかった状況でしたが、皆様からアイデアを出していただき、3カ所同時開催という形で、来場者を制限すること無く開催できたことを、とても嬉しく思っております。
生後2か月くらいの小さな赤ちゃんから1才前後のお子さんが来てくださり、身長・体重を計ったり、ブースを回ってスタッフとお話したり、講座や体験を楽しんでいただきました。
英語遊びや離乳食、幼稚園紹介の講座は人気があり、目的を持って来ていただけたと思いました。
また、今年はお楽しみとして、スタンプの数だけガラガラ抽選ができるようにしたので、まんべんなく会場を回っていただけたと思います。
来年度は、また、行徳文化ホールI&Iに戻って開催できるので、今年の反省点や来場者の動向などを考慮して、新たな企画も取り入れながら、さらに魅力的なイベントにしていきたいと考えております。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
子育て交差点開催事業	子育て家庭に情報提供と息抜き の場を提供する イベントを開催	9月20日(金) 10～12時 10月18日(金) 10～12時 11月8日(金) 10～15時30分 16～17時 12月18日(水) 10～11時	行徳公民館 行徳公民館 行徳公民館・ 行徳支所・コ ンパススタジ オ オンライン開 催	12 人	280 人 (278 人)	198,955
事前準備等開催 運営事業	イベント開催に 向けた準備	4月～12月		4 人	不特定多数 人 (人)	30,000
次年度準備等開 催運営事業	継続開催に向 けての準備	1月～3月		4 人	不特定多数 人 (人)	56,254
小計				20 人 (a)	280 人(b) 278 人	285,209 (c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
				人	人 (人)	
				人	人 (人)	
小計				0 人 (d)	0 人(e) (0 人)	0 (f)
合計				(a)+(d)=(g) 20	(b)+(e)=(h) 280	(c)+(f)=(i) 285,209

全活動に占める社会貢献活動の割合	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
※ 小数点以下は四捨五入してください。	100%	100%	100%

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団体要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事業要件	以下、該当する項目に ☒ チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年1月8日

団体名 子育て交差点実行委員会

代表者名 

市川市市民活動団体事業補助金交付申請書

2025 年 1 月 13 日

市川市長

団 体 名 NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会
代 表 者 名 XXXXXXXXXX
所 在 地 XXXXXXXXXX

市川市市民活動団体事業補助金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 補助対象事業の名称

オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業

2 補助対象事業の概要

市川市民 特に幼児・児童を対象に絶滅状態にある国蝶 オオムラサキの飼育活動通じて都市化により悪化している自然環境改善と保全の重要性を体験を通して啓発していく。

3 申請に係る補助対象事業の申請回数

（該当する回数に○を付けてください。） 1 回 / 2 回 / 3 回 / 4 回以上

4 補助対象事業費総額 220,522 円

5 補助対象経費総額 158,322 円

6 交付申請額 79,161 円

7 添付書類

- (1) 市川市市民活動団体事業補助金団体概要調書（様式第2号）
- (2) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書（様式第3号）
- (3) 市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (4) 規約、会則、定款等の写し
- (5) その他市長が必要と認める書類



1 団体の概要

団 体 名	NPO 法人市川にオオムラサキを生息させる会		
代 表 者 氏 名			
主たる事務所の所在地			
その他事務所の所在地			
規約等に記載される活動の分野 主分野1つに◎ その他分野に○	☐ 1 保健、医療又は福祉の増進 ☐ 2 社会教育の推進 ☐ 3 まちづくりの推進 ☐ 4 観光の振興 ☐ 5 農業又は水産業の振興 ☐ 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興 ☒ 7 環境の保全 ☐ 8 災害救援活動 ☐ 9 地域の安全の確保 ☐ 10 人権の擁護又は平和の推進 ☐ 11 国際協力 ☐ 12 男女共同参画社会の形成の促進 ☐ 13 子どもの健全育成 ☐ 14 情報化社会の発展 ☐ 15 科学技術の振興 ☐ 16 経済活動の活性化 ☐ 17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援 ☐ 18 消費者の保護 ☐ 19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援 ☐ 20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野		
設 立 年 月 日	平成26年9月19日	会 員 数	45名（2025年1月現在）
ホームページ	https://omurasaki-ichikawa.jimdofree.com/	E - m a i l	Wf160310-6741@tbz.t-com.ne.jp
会 報 等 の 発 行	☒ （年2回 発行） ・ 無		
団体の活動目的 団体の活動目的を簡潔明瞭に記載してください。	オオムラサキの生息活動を中心とした自然環境保全活動を行い、市川市を魅力的な街にすることを目的とする。 （注） 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。）」のことが定められていますか。（ ☒ はい ・ いいえ ）		

主 な 事 業 内 容	1) 市内小学校及び幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行う。 2) 市内小学校3年生の児童に対して、オオムラサキの生態を知らせたり、実際に観察したりする学習の場を提供する。 3) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにする。 4) 市民を対象とした「オオムラサキ観察会」を行う。 5) オオムラサキ飼育舎（中山小学校）の環境整備をさらに充実させる。
これまでの主な活動実績 団体の主たる取組を簡潔に記載してください。 これまでに団体として受けた補助金等があれば記載してください（自由記載）。	令和6年度は、 1) 中山小、若宮小、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園にオオムラサキ幼虫を提供し、飼育活動の支援・協力を行った。 2) 市川市校長会を通して、オオムラサキ飼育の希望を取り、新たに大野小、菅野小、鶴指小、国分小、塩焼小の5校にも幼虫を配布した。 3) 中山小学校、若宮小学校、大柏小学校の3年生児童に対して、オオムラサキの幼虫の観察を通して、モンシロチョウの生態と比較できるようにした。 4) 自然博物館と協力して、オオムラサキ生息状況を一般市民が観察できるようにした。 5) 市川駅南口図書館入口において、一般市民を対象としたオオムラサキ観察会を開催した。 6) 中山小学校うさぎ小屋を借用し、オオムラサキの飼育舎としての整備をすすめた。
団体の特徴、アピールをしたいこと等	特に、小学校との連携を図り、オオムラサキの生態や環境的保全としての価値について、児童や保護者に伝えていく活動。

2 申請に係る連絡先

事務所連絡先	
連絡責任者	
E - m a i l	
連絡手段の優先度	

3 役員名簿（別紙添付可）

役 職	役 員 氏 名	事業における役割	住 所
理事長			
理 事			
理 事			
理 事			
監査役			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業計画書

補助対象事業 の名称	オオムラサキの飼育活動を通しての自然環境保全啓発事業																																								
補助対象事業が該 当する分野 (該当分野に✓)	<table border="1"> <tr><td>☐</td><td>1 保健、医療又は福祉の増進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>2 社会教育の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>3 まちづくりの推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>4 観光の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>5 農業又は水産業の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興</td></tr> <tr><td>☒</td><td>7 環境の保全</td></tr> <tr><td>☐</td><td>8 災害救援活動</td></tr> <tr><td>☐</td><td>9 地域の安全の確保</td></tr> <tr><td>☐</td><td>10 人権の擁護又は平和の推進</td></tr> <tr><td>☐</td><td>11 国際協力</td></tr> <tr><td>☐</td><td>12 男女共同参画社会の形成の促進</td></tr> <tr><td>☒</td><td>13 子どもの健全育成</td></tr> <tr><td>☐</td><td>14 情報化社会の発展</td></tr> <tr><td>☐</td><td>15 科学技術の振興</td></tr> <tr><td>☐</td><td>16 経済活動の活性化</td></tr> <tr><td>☐</td><td>17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>18 消費者の保護</td></tr> <tr><td>☐</td><td>19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援</td></tr> <tr><td>☐</td><td>20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野</td></tr> </table>	☐	1 保健、医療又は福祉の増進	☐	2 社会教育の推進	☐	3 まちづくりの推進	☐	4 観光の振興	☐	5 農業又は水産業の振興	☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興	☒	7 環境の保全	☐	8 災害救援活動	☐	9 地域の安全の確保	☐	10 人権の擁護又は平和の推進	☐	11 国際協力	☐	12 男女共同参画社会の形成の促進	☒	13 子どもの健全育成	☐	14 情報化社会の発展	☐	15 科学技術の振興	☐	16 経済活動の活性化	☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援	☐	18 消費者の保護	☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援	☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野
☐	1 保健、医療又は福祉の増進																																								
☐	2 社会教育の推進																																								
☐	3 まちづくりの推進																																								
☐	4 観光の振興																																								
☐	5 農業又は水産業の振興																																								
☐	6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興																																								
☒	7 環境の保全																																								
☐	8 災害救援活動																																								
☐	9 地域の安全の確保																																								
☐	10 人権の擁護又は平和の推進																																								
☐	11 国際協力																																								
☐	12 男女共同参画社会の形成の促進																																								
☒	13 子どもの健全育成																																								
☐	14 情報化社会の発展																																								
☐	15 科学技術の振興																																								
☐	16 経済活動の活性化																																								
☐	17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充に対する支援																																								
☐	18 消費者の保護																																								
☐	19 前各号に掲げる分野の活動を行う団体に対する支援																																								
☐	20 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める分野																																								
解決したい地域課 題は何ですか	都市化による自然環境の悪化に気付いていないことと、生物の品種数の減少が進んでいること。																																								
地域課題により困 っている人は誰で すか	市民一般																																								
事業を行う目的は 何ですか	オオムラサキの生息活動を通して、自然環境保全の大切さを啓発し環境改善活動への参加を促す。																																								
事業の実施方法 (該当するものに○、例 示以外は具体的に記載)	講演会 セミナー 講座 研修会 ワークショップ 交流会 大会開催 発表会 コンサート 訓練・養成 <u>体験学習</u> フェスティバル <u>保全活動</u> その他： 観察会																																								
事業の主体 (該当するものに○)	<u>当該団体</u> / 市の他課 / 他の団体 / その他（中山小、若宮小、大柏小、若宮幼稚園、富貴島幼稚園 市川市立自然博物館） 上記に関する補足																																								
改善状況	審査会からの指摘事項（以前に指摘があった場合は改善策を必ず記入すること） <table border="1"> <tr> <td>指摘 <u>なし</u></td> <td>/</td> <td>指摘 あり</td> <td>改善策</td> </tr> </table>	指摘 <u>なし</u>	/	指摘 あり	改善策																																				
指摘 <u>なし</u>	/	指摘 あり	改善策																																						

事業 剛 ない 形	事業の <u>対象者</u> は誰ですか	・市内幼稚園及び小学校児童とその保護者 (若宮幼稚園、富貴島幼稚園、中山小学校、若宮小学校、大柏小学校) ・一般市民 (参加想定人数 2, 500人)			
	事業はいつ行 いますか	通年(4月～3月)			
	事業は <u>どこで</u> 行いますか	・中山小学校、若宮小学校、大柏小学校、若宮幼稚園、富貴島幼稚園 等 ・市川駅南口図書館			
	事業を <u>どのよ</u> <u>うに行います</u> か (事業の内容 を具体的に記 載してくださ い。)	・中山小学校・若宮小学校・大柏小学校 (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木、成虫用エサの提供 (3) オオムラサキの生態を知らせ、実際に観察する学習の場を提供する ・オオムラサキ飼育舎の環境整備 ・若宮幼稚園、富貴島幼稚園 (1) オオムラサキ幼虫の提供 (2) オオムラサキ幼虫飼育に必要なエノキの苗木の提供 (3) 飼育に必要な情報提供 ・市立市川自然博物館 主としてオオムラサキ幼虫の提供協力 ・市川駅南口図書館 (1) オオムラサキ観察会の実施(幼虫・成虫) ・オオムラサキの自然交配・人工交配のための環境作り			
	外部講師等へ の依頼はあり ますか	☒ なし / あり (参加する市民の人数 人)			
準備 スケ ジュー ル	対 象	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	若宮幼稚園 富貴島幼稚園	市川市立 自然博物館	市川駅 南口図書館
	担当者数	2名	2名	2名	6名
	時 期 4～7月 8～3月	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供 オオムラサキの 学習の場提供 飼育舎環境整備 越冬幼虫の飼育	越冬幼虫提供 エノキ苗木提供	越冬幼虫提供	オオムラサキ 観察会の開催
広報の計画 及び方法		※ 広く市民の参加を呼び掛けるための具体的な広報の計画及び方法を記載してください。 1 広報の計画 オオムラサキ通信の発行(会員向け・一般市民向け) 会員募集チラシの作成・配布 2 広報の方法 インターネットを活用した情報発信(ブログ) 広報いちかわ(市民の広場)に掲載 その他(各小学校、幼稚園への通信配布、新聞折込)			

市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支予算書

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明（積算等）
事業収入		
寄附金収入		
補助金収入	79,161	市川市市民活動団体事業補助金
その他 (助成金等)		
会費充当	141,361	団体の本会計より充当
合 計	220,522	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	うち補助対象金額	説 明（積算等）
報償費			
交通費	16,220	16,220	幼虫等調達のための交通費(町田(3,900円) 市内幼稚園, 小学校, 博物館交通費(12,320円)
消耗品費	54,550	54,550	オオムラサキ幼虫(70円×220=15,400円) 防鳥ネット(4,000円) 防草シート(5,000円) 観察会用消耗品(15,000円) エノキ20本(8,650円) プリンターインク(6,500円)
印刷製本費	41,352	41,352	オオムラサキ通信(8,199円+8,199円) 学習用資料(3,270円), 支援者募集パンフ(10,842+10,842円)
通信運搬費	14,400	2,200	切手代(110円×100) はがき(85円×40) 切手20枚
保険料			
使用料 及び賃借料			
原材料費			
その他経費	94,000	44,000	事務所管理費(30,000円) 観察会費用(20,000円) ポスティング(22,000円+22,000円)
合 計	220,522	158,322	

新規会費 278円
会費 278円

備考

- 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記載してください。
- 市川市市民活動団体補助決定事業実績報告書（様式第11号）を提出する際、市川市市民活動団体事業補助金申請事業収支決算書（様式第12号）とともに領収書を添付する必要があります。

2025 年収支予算書 消耗品費

<観察舎用消耗品内訳（15,000円）>

収穫ネット	3,500
園芸用ビニルタイ、プランター等	3,500
アリの巣コロリ	1,500
強力両面テープ	1,500
プランタースタンド、植木鉢	3,000
<u>園芸培養土</u>	<u>2,000</u>
	15,000

(その他市長が必要と認める書類)

令和6年度の事業報告

団体名称

1. 事業の成果

令和6年度も、市内小学校3校及び2幼稚園に対して、オオムラサキの幼虫とエノキの提供を行うとともに、オオムラサキ通信の配布を行った。また、小学校の3年生児童へのオオムラサキの授業を行うとともに、市川駅南口図書館においてオオムラサキの幼虫や成虫の展示観察会を行うことができた。児童は、モンシロチョウの学習と並行して行ったため、その大きさや成長の仕方等比較しながら学習を進めることができた。また、観察会は新聞等でも紹介していただいたため、多くの市民の方が見に来て下さった。市川市校長会を通して、オオムラサキ幼虫の希望をとったところ、5校の小学校から希望があり配布した。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動にかかる事業 (市民(会員以外)の参加がある事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
小学校へのオオムラサキ提供・飼育支援並びに学習支援	オオムラサキを幼虫から飼育し、発育状況の観察活動を支援	5月中旬頃～7月末	中山小学校 若宮小学校 大柏小学校 富貴島幼稚園 若宮幼稚園	16人	2,258人 (2,258人)	268,507
オオムラサキの学習	小学校3年生を対象としたオオムラサキの学習	6月7日 6月10日 6月14日	市川市立 中山小学校 若宮小学校 大柏小学校	3人	332人 (人)	
オオムラサキ観察会	市民を対象としたオオムラサキの幼虫・成虫の観察	6月21日～23日	市川駅南口 図書館	3人	672人 (人)	
自然博物館に対するオオムラサキ幼虫提供と飼育支援	オオムラサキの幼虫及び卵の提供	通年	自然博物館2階	6人	50,000人 (人)	
小計				28人 (a)	53,262人(b) (2,258人)	268,507(c)

(2) 会員のためだけに行う事業 (市民(会員以外)の参加がない事業)

事業名	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者の延べ人数	受益対象者の範囲及び述べ人数 (うち市民の数)	事業費の金額 (円)
総会	事業活動報告及び検討	5月17日	市川マルシェ 市川1-3-14	6人	人 (人)	10,000
法人PR	ホームページの更新	通年	事務所他	1人	3,000人 (人)	
事務所管理	機器整備等	通年	事務所他	1人	人 (人)	10,000
				人	人 (人)	
小計				8人 (d)	3,000人(e) (0人)	10,000(f)
合計				(a) + (d) = (g) 36	(b) + (e) = (h) 56,262	(c) + (f) = (i) 278,507

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a) / (g) 78%	(b) / (h) 95%	(c) / (i) 96%
---	------------------	------------------	------------------

(その他市長が必要と認める書類)

団体要件・事業要件に関する宣誓書

◆確認事項

団 体 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 営利を目的としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的とした活動を行っていない。 ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的とした活動を行っていない ☒ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とした活動を行っていない ☒ 法令、条例等に違反する活動をしていない ☒ 公の秩序又は善良の風俗を害する活動をしていない ☒ 申請書の提出にかかる年度から起算して5年以内に、偽りその他不正な手段により補助金の交付決定を受けたことにより、当該決定の全部又は一部を取り消されていない ☒ 団体又は団体役員等が暴力団等に該当していない ☒ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない
事 業 要 件	以下、該当する項目に☑チェックをしてください。
	☒ 原則として市内において実施する ☒ 営利を目的としていない ☒ 参加者の50%以上は市川市民を予定している ☒ 当該市民活動団体の構成員のみを対象としていない ☒ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的としてない ☒ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的としていない ☒ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない ☒ 補助金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が警察署に照会すること、及び条例8条6項に基づき、補助決定事業の内容を公開することに同意します。

2025年 1月13日

団体名 市川にオオムラサキを生息させる会

代表者名 XXXXXXXXXX